

2018年5月1日

公益財団法人 下中記念財団『上野眞資記念「日本を知ろう」事業』

## “Explore Japan, Experience Japan”

### 第3回公募開始のお知らせ

公益財団法人 下中記念財団は、2016年度から在日インド留学生を対象にして、日本をよく知ってもらうことを目的とする、『上野眞資記念「日本を知ろう」事業』をおこなってきました。このたび第3回（2018年度）の公募をはじめます。

テーマの設定も自由であり、この留学の機会に興味あることを楽しく経験・研究して、よい時間を過ごしてくれることを念じております。そのなかから未来の日印友好を深めてくれる人物が育てば幸いです。

助成の内容と応募の詳細は日本語と英語の「公募要項」をご覧ください。

[【日本語の公募要項はこちら】](#)

[【The application guideline in English】](#)

なおご参考までに、これまでの受賞者の調査・研究報告（The past implementation/research reports）全文（日本語の要約が付いた英文）をご覧ください。

[【第2回調査・研究報告】](#)

[【第1回調査・研究報告】](#)

#### [はじめてご覧になる方への注]

下中記念財団は、下中彌三郎（しもなか やさぶろう、1961年没）の遺志を継承する財団ですが、世界に多くの友人があった下中は、とりわけインドの友人たちと親交がありました。これを踏まえて、当財団が海外への教育助成を始めるにあたり、インドの日本語を学ぶ学生を対象に選び、これまでインドの学校への図書寄贈、来日する修学旅行の支援などをしてまいりました。

上野眞資（うえの まさやす、1949～2013）氏は、NEC 中央研究所でレーザーの研究に従事した工学者で、若手研究者を育てる事業の準備をしていたのですが、志半ばで永眠され、遺族が遺志をつぎ、財団のインド関連事業に多大の寄附をしてくださいました。

[【インド事業のページへ】](#)